

# 令和7年度 こども発達センターきためばえ 毎日通園職員評価表（公表）

公表：令8年 3月31日

国から示された「児童発達支援ガイドライン」に基づき、職員の自己評価を実施しました。事業所における課題点及び改善すべき点を再度確認し、今後の事業所の運営に活かしていきます。  
 事業名 こども発達センターきためばえ 毎日通園 対象職員数 8人：回収数 8人：回答率 100%

		チェック項目	はい	いいえ <small>こども</small>	いいえ	わからない	改善目標 工夫していること
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか ※国基準：1人 1.65㎡	7	1	0	0	配置基準は満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか ※国基準：園児8人・職員2人	7	1	0	0	国の基準が8：2のところ、こども8人までに対して3人の職員配置をしています。多めの比率で職員を配置していますが、丁寧な療育のために必要と考え実施しております。
	③	事業所の設備等について、利用児にあった配慮が適切になされているか	6	2	0	0	経年劣化を見越した修繕を計画的に行ったり、利用児の過ごしやすさに配慮した設備を整備していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3	0	0	職員の勤務形態の多様さにより、職員の参画に工夫が必要ですが、目標設定と振り返りを多くの職員の共有し実施していくことを大切にしていきます。
	⑤	保護者等向け評価表等を活用し、アンケート調査を実施して、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか ※現状年2回(施設運営懇談会・保護者アンケート)	6	1	0	1	毎年、施設運営懇談会により保護者からの疑問に答え、ご意見をいただき施設運営の改善を行っています。また保護者からの事業所評価のアンケートを実施集約し、ご意見を受け検討していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	4	公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか ※第三者評価は未実施	2	1	2	3	第三者評価は権利擁護の観点でのみ行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	0	外部の指定研修に参加したり、事業所や組合内で研修をしたりしています。
適切な支援の提	⑨	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	0	0	0	面談を半年ごとに行い、個々の成長や課題について保護者と話し合っています。個々のニーズや課題について、具体的に計画に反映させるにあたり、専門職を含めた様々な職員で意見を出しあいますが、よりその時間を大切にしていきたいと思えます。

	⑩	こどもの適応行動の状況を 図るために、標準化された アセスメントツールを使用 しているか	7	1	0	0	標準化された発達検査の結果もふまえ、アセスメントを 実施し、適応状況の分析を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチ ームで行っているか	6	2	0	0	年間計画をもとに、こどもたちの日々の様子を踏まえ、 クラス職員で各月の療育計画を立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化し ないよう工夫しているか	7	1	0	0	必要だと思われる活動をこどもたちの成長をふまえなが ら、様々な素材を取り入れ、活動の幅を広げています。 こどもにとっての分かりやすさ、そして主体性につなげ ることを目的に、あえて繰り返しの活動をする場合もあ ります。
	⑬	個別支援計画に沿った支援 が行われているか	8	0	0	0	日々のこどもの姿を職員間で確認し、目標が達成できる よう支援の方法や関わり方を検討し支援しています。
	⑭	こどもの状況に応じて、個 別活動と集団活動を適宜組 み合わせて、個別支援計画 を作成しているか	8	0	0	0	個別活動と集団活動を組み合わせて支援しています。こ どものあらわれに合わせて、身辺面などは特に個別的に 丁寧に取り組んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必 ず打ち合わせをし、その日 行われる支援の内容や役割 分担について確認してい るか	6	2	0	0	事前にクラス職員で活動の目的やこどもの予測される行 動と支援方法を共有し、役割分担をしながら支援にあた っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で 必ず打ち合わせをし、その 日行われた支援の振り返 りを行い、気付いた点等を 共有しているか	7	1	0	0	毎日カンファレンスを行い、こどもの様子、活動の流 れ、職員の動き等を振り返り、改善点等を共有し、記録 に残し翌日や次回に役立てています。
	⑰	日々の支援に関して正しく 記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につな げているか	8	0	0	0	毎日記録をとり、こどものあらわれの把握や共有、振 り返りにつなげ、今後の対応に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行 い、個別支援計画の見直し の必要性を判断しているか	5	3	0	0	最低限半年に1回、必要に応じてそれ以上の頻度で見直 しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本 活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	6	1	0	1	ガイドラインの5領域の基本活動を、生活の様々な場 面で達成できるよう組み合わせ支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサ ービス担当者会議に、その こどもの状況に精通した最 もふさわしい者が参画し ているか	6	1	0	1	サービス担当者会議が全てに行われていないことも現状 ありますが、相談支援事業所とは随時連絡をとり、こ どもの状況の共有を行っています。今後も、サービス担 当者会議を行えるよう、相談支援事業所と連絡をとって いきます。
	㉑	母子保健やこども・子育て 支援等の関係者や関係機 関と連携した支援を行っ ているか	7	1	0	0	必要に応じて関係機関と情報交換をし、連絡・協力し あひながら、保護者支援を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要なこども を受け入れる場合は、こ どもの主治医等と連絡体制 を整えているか	7	0	0	1	保護者を通じて、主治医や協力医療機関に相談、情報 共有をしています。関係者で連携し支援しています。

	⑳	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解に努めているか	8	0	0	0	移行の検討において、地域園への交流保育を行い、その姿を丁寧に共有し、保護者・園の双方が安心して実施できるように、連絡調整しています。
	㉑	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	0	必要に応じて、小学校や特別支援学校との連携を取り、移行支援会議に同行したり、情報共有を丁寧に行っています。
	㉒	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	2	発達障害者支援センター主催の研修に参加し、他の児童発達支援センターとも情報交換をし、学んでいます。
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	0	2	0	交流保育に行き、地域の園の園児との交流をはかることもたちがいたり、近隣幼稚園に遊びに行かせていただいたり、地域園との合同行事に参加し、地域の子どもたちと活動する機会を作っています。
	㉔	（自立支援）協議会の乳幼児部会等へ積極的に参加しているか ※所長参加	6	0	0	2	協議会の部会への参加を行っています。
	㉕	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	0	連絡ノートの活用、月のお便りで写真を積極的に掲載する等でこどもの様子をなるべく分かりやすく伝えるように心がけています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	0	1	ペアレント・トレーニングは行っておりませんが、保護者への支援として、その観点をういて説明や助言をする場合があります。対応力向上のために、発達の研修や先輩保護者の話を聞く等の研修の場を設けています。
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	0	入園前の見学会や説明会でふれたり、利用契約の際に丁寧に説明を行っています。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	0	ノートや電話なども用いてタイムリーに相談に応じるようにしています。また保育参加日や面談で直接会える際は、傾聴し、より具体的にこどもの姿をもとに説明したり、助言するようにしています。
	㉙	保護者会の活動を支援したり、保護者参加日等を開催したりする事により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	0	保護者会活動への応援、必要に応じた助言をして、活動がスムーズに運営できるように協力しています。また保育・保護者参加日等で、保護者同士のつながれるよう時間を設けています。 当施設は人数が少ないですが、年少中、年長ごとの研修会では他施設の保護者と合同になるため、交流の機会になっています。
	㉚	こどもや保護者からの苦情に対して、対応する体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	0	苦情に対しては、迅速に対応するようにし、対策を職員間で共有し再発防止に努めています。そして、対策についてもなるべく早く保護者に伝えるように努力しています。
	㉛	定期的に園便りやクラス便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0	毎月の「めばえ通信（クラス便り）」を発行し、活動予定や連絡、日ごろのこどもの様子も伝えるようにしています。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0	写真の公表、個人情報が外部へ伝達される場合は、必ず保護者に確認をしています。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	0	分かりやすい伝達のための視覚的提示や環境設定、事前に見通しを伝える、とらえやすい表現の仕方など、工夫を重ねています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	0	0	運動会や卒入園式といった行事には地域の代表の方をお招きし、当施設を知っていただいています。また、民生委員の方の見学の受け入れ等も行い、施設を理解していただけるよう努力しております。
非常時等の対応	③⑧	防災マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	0	マニュアルを作成し、4月当初に大まかに保護者には周知しておりますが、十分でない部分もあったかみれず、今後は丁寧に行う必要を感じています。職員には年度当初に周知しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	0	毎月、避難訓練を様々な状況を想定して実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	1	学園の権利擁護委員会に所長が参加し、必要な情報を得て職員に周知しています。権利擁護研修に加え、支援に関するチェックリストを用いて、定期的に自分達の関わり方を見直しています。
	④⑪	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7	1	0	0	入園時、健康上の留意点を把握し日々の支援にあたっています。そして健康上の変化があった際も、医師の指示に基づいた留意点を保護者に確認し対応しております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	0	食物アレルギーのある子どもには、医師の指示書に基づいた対応を行っております。
	④⑬	ヒヤリハットを毎月確認して、事業所内で共有しているか	8	0	0	0	ヒヤリハットが起きた時には、迅速に職員間で共有し、対応策を検討しています。毎月の傾向も振り返り、重点的に意識すべきことを確認しています。
	④⑭	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	2	0	0	やむを得ず行わなければならない際は、必ず組織として検討し、保護者と細かく実施の仕方を確認し、支援計画に記載していきます。今年度はそのような対応はありませんでした。